

# 農作物病害虫発生現況情報（7月）りんどう編

## 1 葉枯病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は28.6%（平年29.4%）で、平年並であった。また、採花部での発生はみられなかった（平年2.1%、図1）。

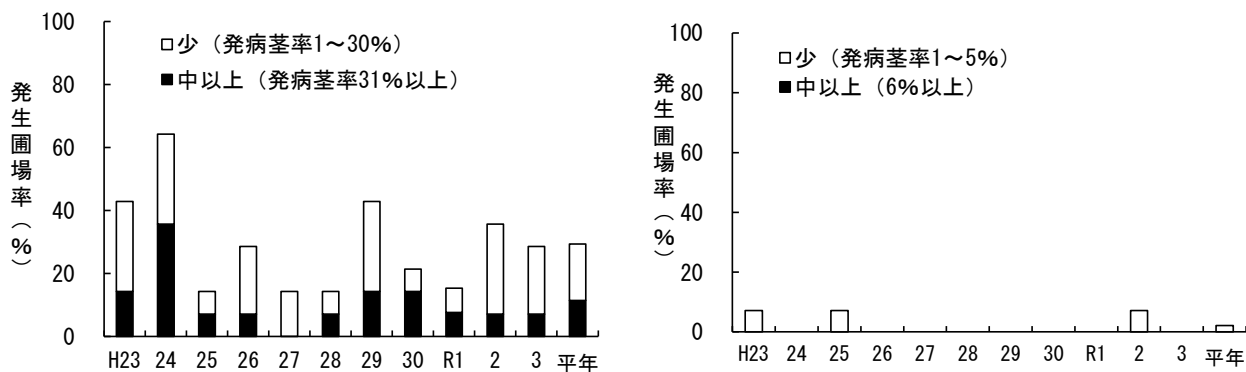


図1 葉枯病の発生圃場率の年次推移（左：株全体、右：採花部、7月下旬）

## 2 褐斑病

(1) 7月下旬の巡回調査では、平年どおり発生は確認されなかった。

## 3 ハダニ類

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は28.6%（平年26.5%）で平年並であり、寄生虫数の多い圃場はみられなかった（図2）。

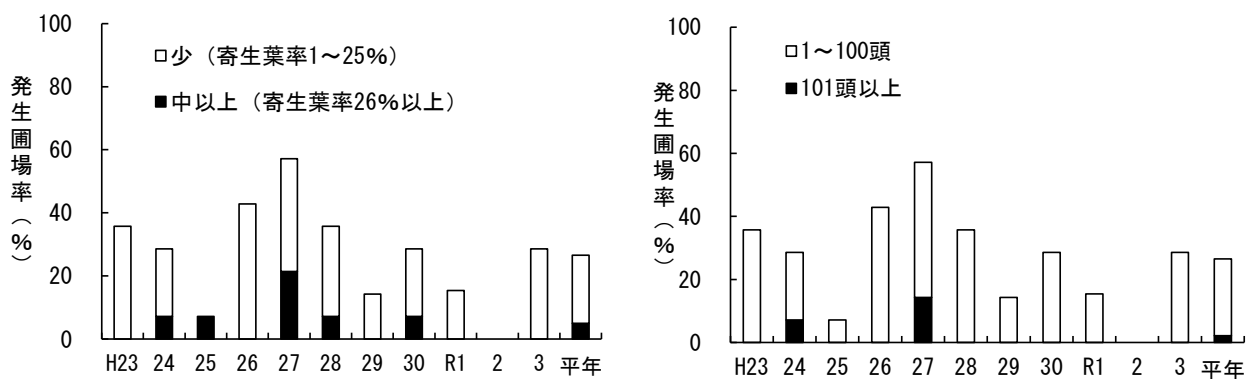


図2 ハダニ類の発生圃場率の年次推移（左：寄生葉率、右：寄生虫数/80葉中、7月下旬）

#### 4 リンドウホソハマキ

(1) 7月下旬の巡回調査では、潜葉痕の被害発生圃場率は14.3%（平年25.1%）、生長部および茎部の被害発生圃場率は7.1%（平年25.1%）で、いずれも平年より低かった（図3）。

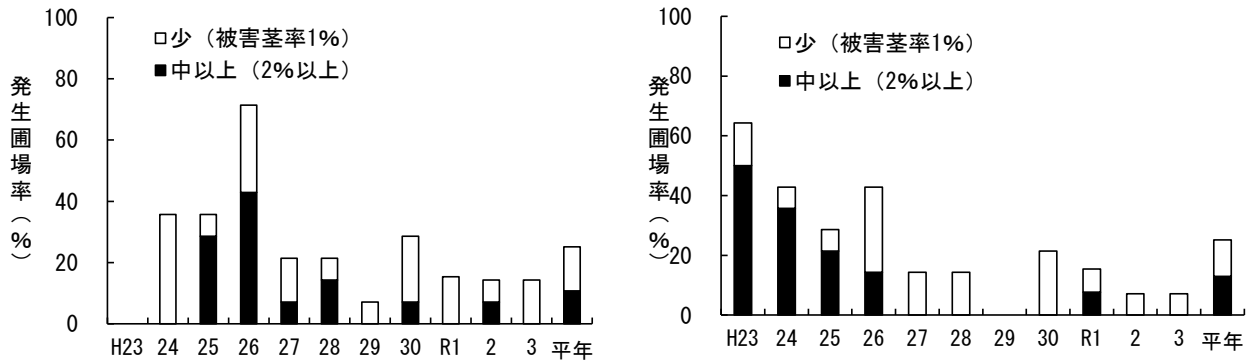


図3 リンドウホソハマキの発生圃場率の年次推移（左：潜葉痕、右：生長部・茎部、7月下旬）

#### 5 アザミウマ類

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は36.4%（平年51.1%）で、平年より低かったが、発生程度の高い圃場もみられた（図4）。

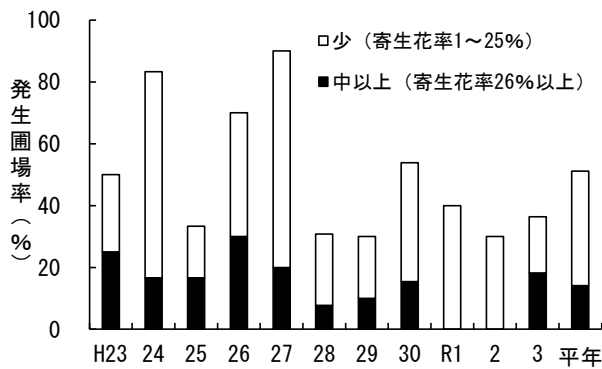


図4 アザミウマ類の発生圃場率の年次推移（7月下旬）